

令和3年度 事業報告

1. 概 要

コロナ禍が長期化し、マスク生活も長くなりました。しばらく人類は『ウイズコロナ』の言葉にあるよう、コロナと共存・共生していかなければなりません。シルバーでは全国会員数100万人達成を目指しておりますが、会員数においては非常に厳しい年度となりました。

感染予防のため活動を自粛したほうがいいのか、経済を回すために積極的な活動をするのがいいのか専門家の中でも意見が分かれておりますが、会員一人一人の安心・安全な就業をめざすため当センターでは、感染症対策を第一として、令和3年度の事業をすすめてまいりました。

令和3年度 当センターの請負事業実績は、4,391件（昨年度対比－85件）契約金額277,314,767円（昨年度対比達成率102.6%）、労働者派遣事業実績は受託件数415件（昨年度対比＋25件）契約金額41,807,617円（昨年度対比達成率112.7%）と請負事業・派遣事業ともに事業量は増加しました。また会員数は501名（昨年＋1名）となりました。

会員が生き生きと地域で活躍し、高齢期の豊かな生活を実現するためにシルバーは草刈りや草取りといったイメージの仕事だけではなく、いままで培ってきた経験や知識を使って多種多様な就業の場を増やすようにイメージの転換・向上をはかる事業に取り組んでまいりました。

事業のひとつである独自事業は、会員のやりがいや・いきがい・就業の楽しさを感じられる事業であり、会員増やイメージアップにもつながる事業ですが、反面事業の多くはセンターの自主財源で運営しており、採算のあう事業を計画することが課題となります。

現在、独自事業として子育て事業やアンテナショップの経営・ドレッシング販売・門松事業・刃物研ぎ事業など数多くの事業を行っており、特に採算の合わない事業は撤退もしくは規模を縮小や経費の見直し等をしながら運営してまいりました。昨年5月に道の駅『きらら館』内レストラン「きらら」を㈱メセナ様より運営を譲渡されましたが、飲食店としての規模も大きく、経営にあってコロナ禍では非常に難しく、毎月の赤字額も膨らみ半年で撤退せざるを得ず、各関連機関の方々には大変ご迷惑をおかけいたしました。

会員が健康で生き活きと働く場所を確保するために失敗を恐れず、今後も会員の就業場所の開拓や新規事業等をより収支バランスを考え計画的に実行し、シルバーの事業運営に取り組んでまいります。

2. 令和3年度 事業結果報告

①会員の動向

令和3年度末 会員数	501名	
地区	令和2年度末	令和3年度末
末吉	261名	263名
大隅	123名	116名
財部	116名	122名

②請負・委任事業 実績

区分	契約金額(円)	構成比(%)
公共	143,897,575	51.9
企業	67,116,310	24.2
家庭	66,300,882	23.9
全体	277,314,767	100.0

③労働者派遣事業 実績

区分	契約金額(円)	構成比(%)
公共	7,161,799	17.1
企業・家庭	34,645,818	82.9
全体	41,807,617	100.0

3. 重点事項とその実施状況

センターの役職員・会員が新型コロナに感染することを予想し、危機管理対応マニュアル（感染症編）を作成した。【資料】各項目に対して感染症対策を第一として事業を実施いたしました。

(1) 就業開拓提供事業の充実

- ① 中期3か年事業計画（IV期3年目）の見直しを行いました。
- ② チラシによる就業開拓・訪問活動による業務拡大
- ③ 危険有害な就業見直し・職種の拡充
- ④ ほほえみ会による総合事業の取り扱い
- ⑤ 各本・支部での配分会議の実施
- ⑥ 独自事業の経費の見直し・レストラン開業による女性会員の就業場所拡充を行いました。

(2) 普及啓発事業の促進

- ① シルバー機関誌シルバー『そお』第20号を全戸配布いたしました
- ② チラシの新聞折り込みを実施いたしました。
- ③ そおグッドFMの放送回数を大幅に増やし、入会促進を行いました。
- ④ 各地区でのボランティア活動を9月25日(土)に実施し、会員193名の参加の下、清掃活動を普及啓発月間に実施、地域への恩返しとして奉仕作業を行いました。
- ⑤ 大隅ハローワークで求人活動を行いました。

(3) 安全・適正就業推進事業の徹底

- ① 4月14日大隅地区・21日財部地区・27日末吉地区で機械メンテナンス講習会を実施いたしました。
- ② センターの安全祈願と安全大会を11月22日(月)に行いました。
- ③ 作業を公平に配分するため各本部・支部において公平な仕事配分を心がけ適正就業に努めました。
- ④ 新人研修・派遣教育訓練を10月19日(24名参加)・11月25日(34名参加)行いました。
- ⑤ 安全保護具としてヘルメットの使用期限を説明し、ヘルメット購入の一部を補助いたしました。

(4) 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業・総合事業・派遣事業の推進

- ① 派遣先への事業拡大等を提案してきました。
- ② ほほえみ会で市の総合事業を取扱いたしました。

(5) 相互扶助等の実施

- ① シルバー事業に功績があった会員を総会で表彰いたしました。